

AI 特許セミナー

～生成AI・AIエージェント特許実務の“勝ち筋”を総合的に学ぶ～

生成AI技術の権利化や特許戦略に精通した講師がわかりやすく解説!

■開催日時

2026年 7月 10日 [金]

◆時間14:00～17:00(途中休憩有り)

★オンデマンド視聴可能

申し込んでいただいた皆様には、セミナー終了後にセミナーを録画した動画(2週間閲覧可能)の閲覧用URLをお送りいたしますので、セミナー当日に都合がつかない方も受講可能です。

生成AIとAIエージェントがビジネスの中核技術へと急速に進化する中、特許戦略の巧拙が競争力を大きく左右し始めています。

本セミナーでは、最新のAI特許出願動向から、生成AI・AIエージェント技術の基礎、LLMや拡散モデルの特徴までをわかりやすく解説します。さ

らに、Microsoftをはじめとする米国先進企業の特許戦略や、マテリアルズインフォマティクス、ロボティクス、ヘルスケア領域での最前線の特許とビジネス事例を紹介します。

加えて生成AI分野における進歩性を確保するためのポイントや権利行使を見据えた生成AI分野特有のクレーム作成上のコツまで、生成AI・AIエージェント特許実務の“勝ち筋”を総合的に学べる内容です。

●講師：河野特許事務所 所長・弁理士 河野 英仁 氏

●会場：Zoomを使ったオンラインセミナー

●申込方法：当協会Webサイトのオンラインフォームからお申込みください。

経済産業研修会

検索

●参加料：(知的財産情報メンバーズの「セミナー無料招待券」もご利用いただけます。)

知的財産情報メンバーズ	7,500円(税込)
発明推進協会、各地域の発明協会会員	12,500円(税込)
一般	15,000円(税込)

※セミナー終了後に請求書はお送り致します。

一般社団法人 **発明推進協会**

東京都港区虎ノ門二丁目9番1号 虎ノ門ヒルズ
江戸見坂テラス E-mail: kensyu-kai@jiii.or.jp

開催案内のメールマガジンをご登録いただけます。

経済産業研修会

検索

AI特許セミナー プログラム

1. AIの技術進化に伴うAI特許出願動向

AI特許出願の出願動向、査定率
生成AI関連発明の出願動向

2. 知っておきたい生成AI技術とAIエージェント技術

クラシックAIと生成AIとの違い、LLMと拡散モデル、ベースとなるAIエコシステム、AIエージェントの実態

3. 米国先進企業に学ぶ生成AI特許とビジネス

Microsoftの生成AI特許戦略、拡散モデルを用いたマテリアルズインフォマティクス生成AI特許、ロボット分野におけるフィジカル生成AI特許

4. 米国先進企業に学ぶAIエージェント特許とビジネス

AIエージェントツール特許、製品開発AIエージェント特許、ヘルスケア分野におけるAIエージェント特許

5. AI特許出願戦略、特許調査、及び他社と協業する場合の注意点

AI特許出願のタイミング、優先権制度の活用、AI分野におけるクリアランス調査と出願前調査のコツ、発明のコンタミを防止するには

6. 生成AI特許の進歩性を出すコツ

進歩性拒絶をクリアするためのコツ、プロンプトは保護されるのか、審査官の引例の技術領域を踏まえた対策、登録事例で学ぶ生成AI分野の進歩性

7. 生成AI特許のクレーム作成上の注意点

権利行使上の問題点を理解する、権利行使を容易にするためのコツ

8. 質疑応答

お問い合わせは

一般社団法人発明推進協会 経済産業研修会

TEL:03-3502-5493 E-mail: kensyu-kai@jiii.or.jp

所在地:〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番1号 虎ノ門ヒルズ江戸見坂テラス

◎お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限って使用させていただくことがあります。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。

◎参加をキャンセルされる場合は、研修会開催日の前々日(土日祝祭日は除く)の17:00までに、必ずメールにてご連絡ください。キャンセルのご連絡がなく、当日、欠席された場合は、参加料を全額請求させていただきます。

◎本セミナー参加に際しては、当会への申込みとZoomへの登録が必要となります。Zoom登録用のURLは開催日の前日までにメール送信いたします。ご登録いただきますと、参加用のURLがZoomからメール送信されます。ご面倒をお掛けいたしますが、必要事項をそれぞれのフォームにご入力をお願いいたします。